

総務文教常任委員会

平成 25 年 6 月 17 日 (月) 午前 10 時 ~
第 3 委員会室

1 開議

2 事務局日程説明

3 議案審査

企画管理部

(1) 第 4 号議案 特別職の職員で常勤のものの給与に関する条例及び亀岡市教育委員会教育長の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について

(2) 第 5 号議案 亀岡市一般職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について

< 説明 ~ 質疑 >

総務部

(1) 第 1 号議案 平成 25 年度亀岡市一般会計補正予算 (第 1 号)

< 説明 ~ 質疑 >

(2) 報告第 1 号 亀岡市税条例の一部を改正する条例の制定について

< 説明 ~ 質疑 >

教育部

(1) 第 1 号議案 平成 25 年度亀岡市一般会計補正予算 (第 1 号)

< 説明 ~ 質疑 >

(2) 第 6 号議案 亀岡市立幼稚園条例の一部を改正する条例の制定について

< 説明 ~ 質疑 >

(3) 第 7 号議案 (仮称) 亀岡市立亀岡幼稚園建設工事 (建築) 請負契約の締結について

< 説明 ~ 質疑 >

(4) 第 8 号議案 亀岡市立川東小学校・高田中学校改築工事 (建築) (期) 請負契約の締結について

< 説明 ~ 質疑 >

(5) 第 9 号議案 亀岡市立亀岡小学校耐震補強・大規模改修工事(棟) 建築請負契約の締結について

< 説明 ~ 質疑 >

< 3 月定例会継続 >

(6) 第 4 6 号議案 亀岡市若木の家条例の制定について

< 説明 ~ 質疑 >

4 討論 ~ 採決

5 陳情・要望について

(1) 「慰安婦」問題の早期解決を求める意見書の採択に係る要請

(2) 子ども・被災者生活支援法に基づく具体的施策の早期実現を求める陳情

(3) 新規制基準に基づく大飯原子力発電所 3 号機、4 号機の再審査の実施を求める陳情

6 その他

- ・ 議会報告会でいただいた意見・要望と回答について
- ・ 議会だよりの内容について (審査内容・視察報告)
- ・ 行政視察のまとめについて
- ・ 次回月例会の日程、内容について

平成 25 年 6 月 17 日開催

総務文教常任委員会

— 提 出 資 料 —

教 育 部

(仮称)亀岡市立亀岡幼稚園建設工事 事業概要説明書

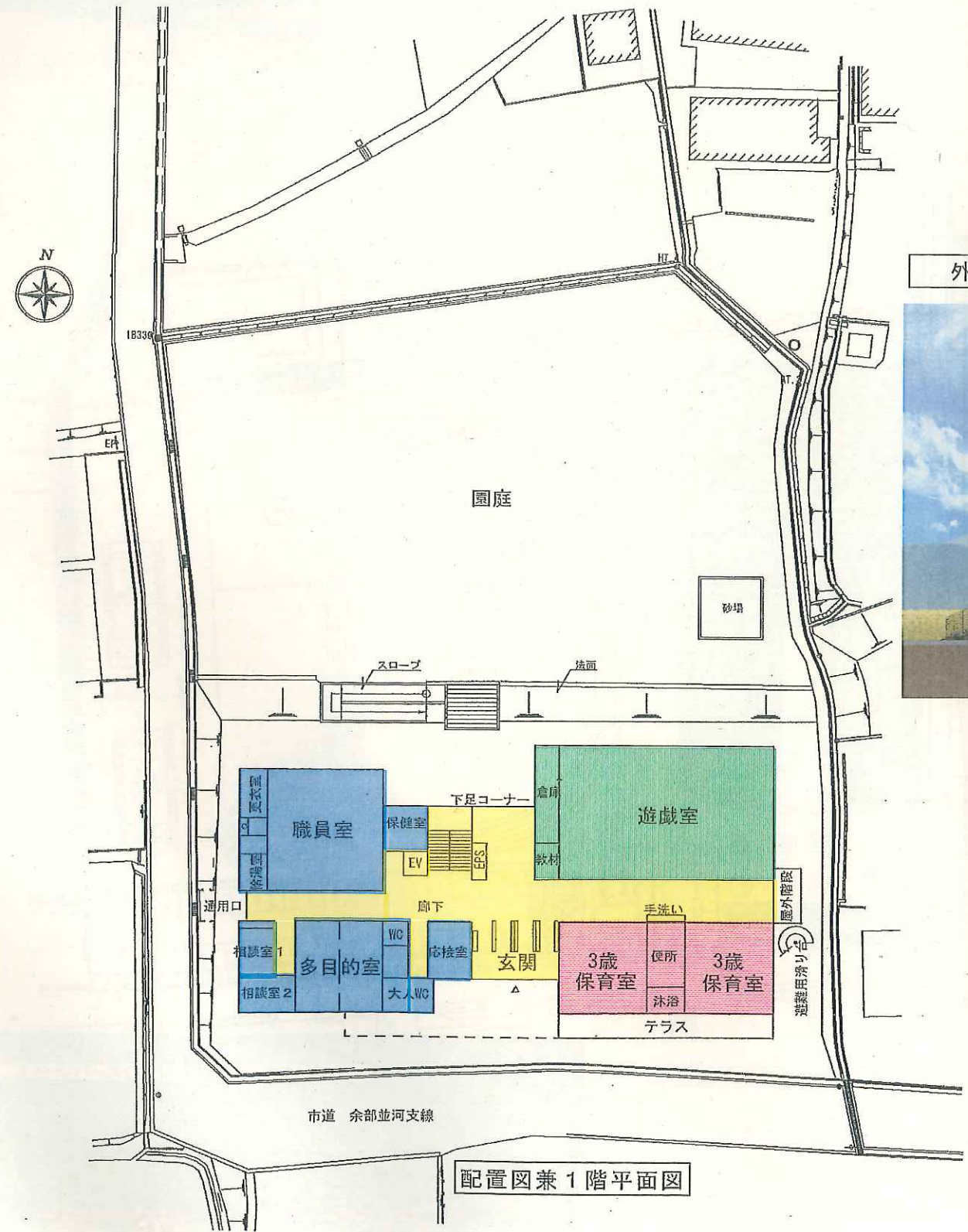
資料①

【施設概要】

(園舎棟)

鉄筋コンクリート造 2階建て 延べ1,492.34㎡

(保育室6室・遊戯室・多目的室・相談室2室・図書室・職員室・
保健室・PTA室・屋上テラス・便所・エレベーター等)

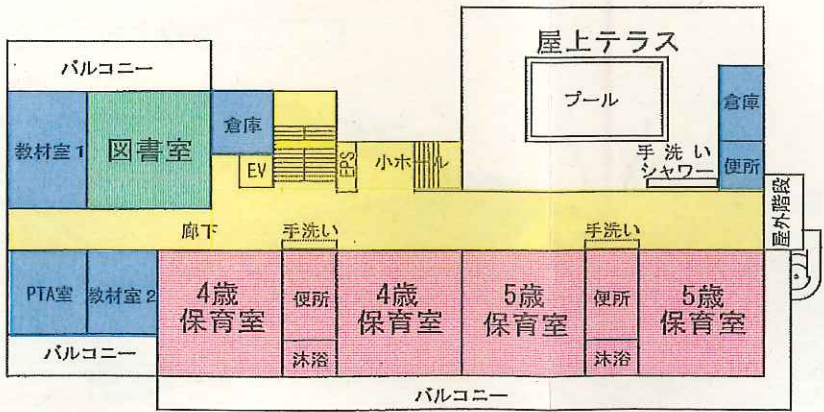


配置図兼1階平面図

【事業工程】

平成25年度												平成26年度											
4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10					
第2亀岡幼稚園通常保育				現亀岡幼稚園にて合同保育 H26より同所にて一園体制として保育																新園舎にて 保育開始			
				引越																	引越		
建設工事(解体1か月+新園舎建設・外構12か月)																							

外観イメージ



2階平面図

亀岡市立川東小学校・高田中学校改築事業 事業概要説明書

資料②

市道馬路線からのイメージパース(ホームルーム棟方面)



【事業工程】

平成25年度												平成26年度												平成27年度											
4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
外構工事												外構工事												外構工事											
現中学運動場にHR棟を新築												現中学校舎解体												現中学体育館改修											
I 期工事(新築9ヶ月)												II 期工事(解体3ヶ月+新築9ヶ月+移転1ヶ月)												III 期工事(解体3ヶ月+外構・附属棟)											
中学移転												中学校舎跡に管理棟&特別教室棟を新築												現小学校舎											
																								運動場整備											

【工事概要】

(I 期工事) H25年度事業

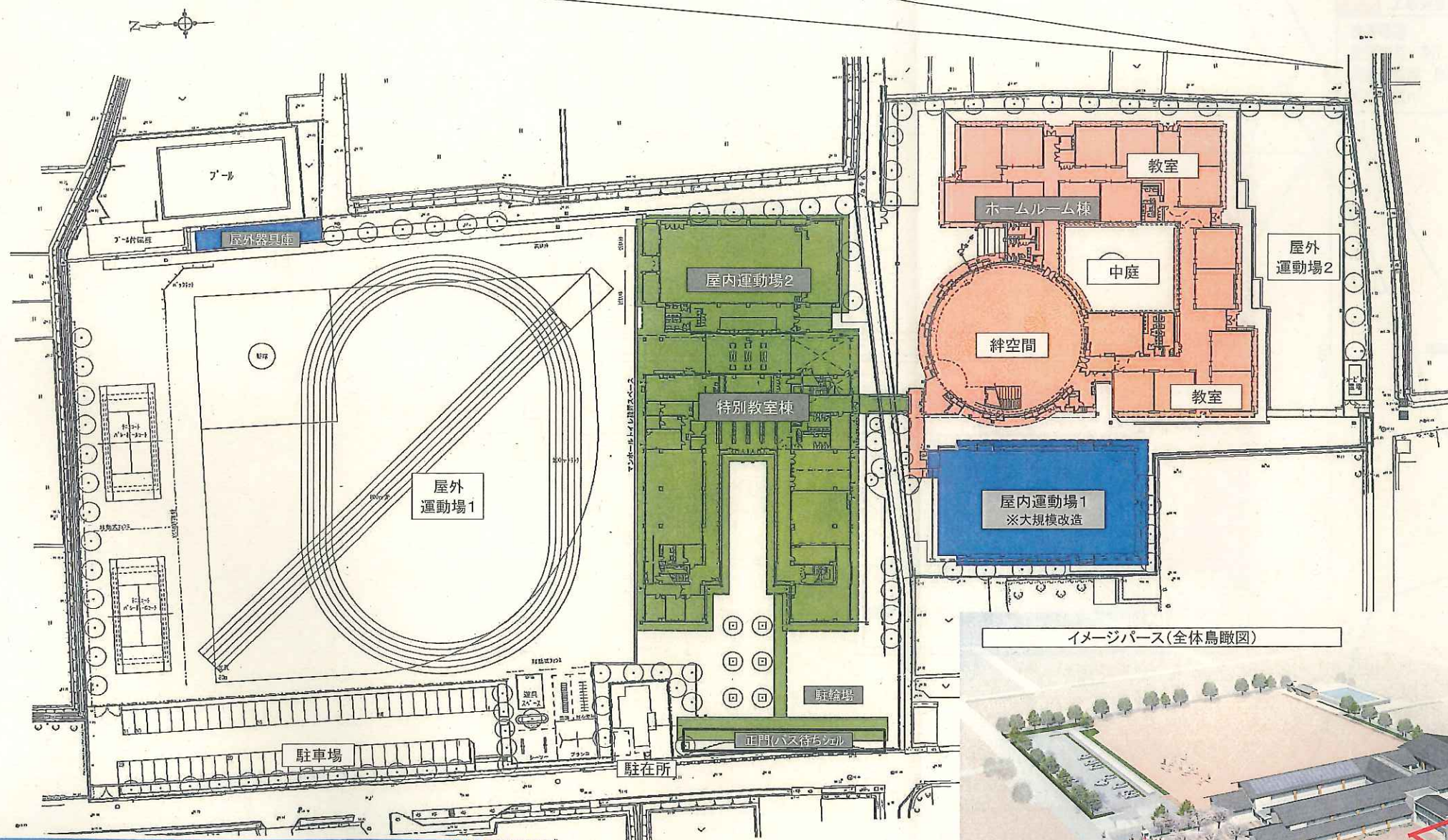
- ・ホームルーム棟建設 RC造2階建て2992.90㎡
教室棟は平屋建て、屋根木造
絆空間(約800㎡)は2階建て、屋根鉄骨造

(II 期工事) H26、27継続事業

- ・現、高田中学校校舎解体
- ・特別教室棟建設 RC造2階建て3262.69㎡
校長室・職員室(校務センター)・地域図書館・保健室・各特別教室・EV
- ・屋内運動場2建設 RC造平屋建て882.47㎡
屋根鉄骨造・体育兼講堂兼柔剣道場(移動式)
- ・正門(バス待ちシェルター)、駐輪場など建設

(III 期工事) H27事業

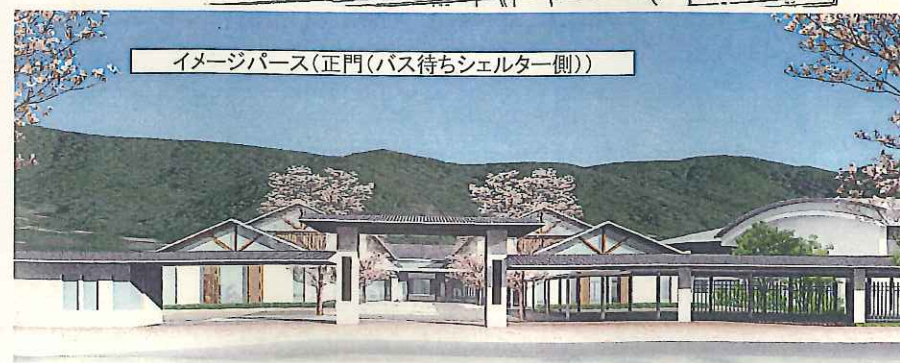
- ・現、川東小学校校舎解体
 - ・現、高田中学校屋内運動場大規模改造
 - ・屋外運動場1など外構整備一式
- 平成27年度末 建設事業完了予定



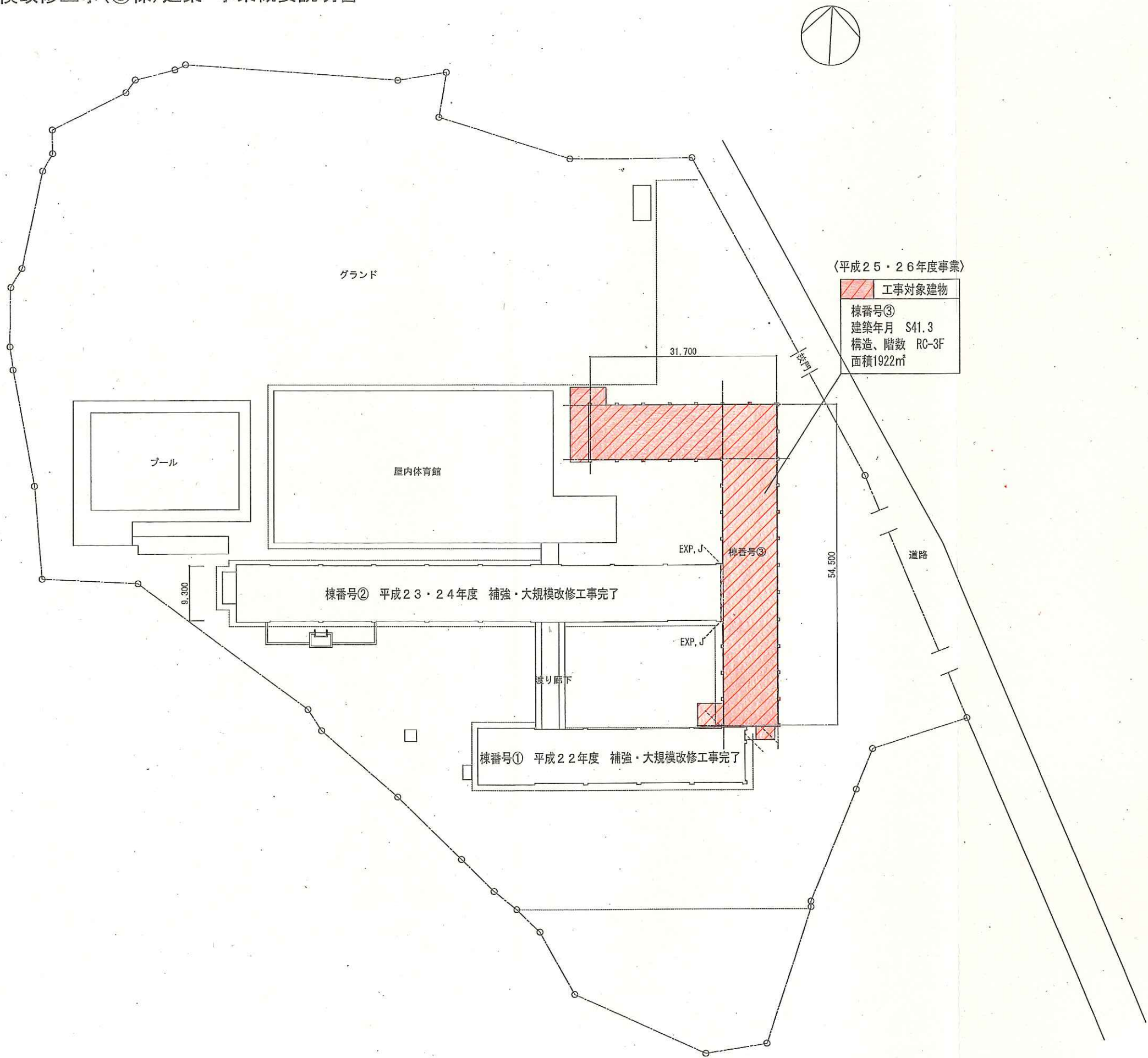
イメージパース(全体鳥瞰図)



イメージパース(正門(バス待ちシェルター側))



全体 平面図(NON SCALE)



〈平成25・26年度事業〉

工事対象建物
棟番号③
建築年月 S41.3
構造、階数 RC-3F
面積1922㎡

配置図

継続審査第 46 号議案 亀岡市若木の家条例の制定について

上記の議案について、関係機関との協議の結果、次のとおり課題が判明いたしました。

つきましては、条例内容を再検討するため、同条例を撤回させていただきたく考えます。

1 社会教育施設に用途変更した場合の主な法的届出

「若木の家」を現利用実態に即した施設とするため、学校教育活動における宿泊研修施設として設置された学校教育施設を社会教育活動の宿泊研修施設に変更した場合、条例で示した有料で宿泊させると旅館業法の適用を受けることとなります。旅館業の許可を受けようとするれば、建築基準法において「旅館」という区分による建築確認の用途変更が必要となり、同時に消防法においても用途変更となるため、改めて届出が必要となります。

2 社会教育施設に用途変更した場合の課題

「学校」から「旅館」としての建築基準を適合させるためには、主なもので内装・天井を防火構造にする改修、施設全体のバリアフリー化などが必要であり、現状の施設のままだでは、ハードルがかなり高くなることがわかりました。

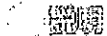
3 「若木の家」の今後の在り方

用途変更や施設の改修を考えると「若木の家」の今後の在り方について、引き続き学校教育施設として継続していくのか、利用実態に応じて社会教育施設として整理するのか、宿泊利用をどうするのか。また、利用の在り方についても使用者団体への説明も必要であり、今一度「若木の家」の今後の在り方について整理したいと考えております。

4 「若木の家」施設整備工事について

本年度予算計上しております管理棟のバリアフリー化工事については、研修等で利用される団体や障害者団体の太鼓サークルが研修室を使用されていることから、利用者が使用しやすい施設とするため、工事は行いたいと考えています。工事費については、宝くじのコミュニティ助成事業助成金（共生の地域づくり助成事業バリアフリー化 10/10、自治セ発第 122 号平成 25 年 3 月 28 日）の決定も受けており実施したいと考えております。

入札・見積結果情報閲覧



戻る

更新日:2013/05/23

開札結果	落札者決定
年度	2013(平成25)年度
工事名	24教第6号 (仮称) 亀岡市立亀岡幼稚園建設工事(建築)
契約管理番号	201305231500
入札方式	一般競争入札
落札方式	
工事場所	亀岡市大井町並河地内
開札日時	2013/05/23 15:00:00
予定価格(税抜)	372,100,000円
基準評価値	
設計額又は見積額(税抜)	*****
調査基準価格/最低制限価格区分	最低制限価格
調査基準価格(税抜) /最低制限価格(税抜)	322,216,000円
地区要件	*****
等級要件	*****
添付ファイル	
課所名	企画管理部 契約検査課
備考	

記載金額に100分の5に相当する額を加算した金額が契約の申し込みに係る金額である。

※添付ファイルは必ず「保存」を選択し、ダウンロードした後に開いて下さい。

入札経過 (赤色で表示されているのは落札業者です。)

業者名	第1回	第2回	第3回	随意契約	摘要
	金額(税抜)	金額(税抜)	金額(税抜)	金額	
関口・古谷 特定建設工事共同企業体	352,750,000				落札業者 94.80%
南桑・山口特定建設工事共同企業体	356,600,000				
旭・石村特定建設工事共同企業体	356,900,000				
今井・サンケイ特定建設工事共同企業体	369,300,000				
三煌・丸正特定建設工事共同企業体	372,000,000				

入札参加資格審査結果

業者名	資格有無	理由	備考
-----	------	----	----

入札・見積結果情報閲覧



戻る

更新日:2013/05/23

開札結果	落札者決定
年度	2013(平成25)年度
工事名	24教第9号 亀岡市立川東小学校・高田中学校改築工事(建築)(I期)
契約管理番号	201305231300
入札方式	一般競争入札
落札方式	
工事場所	亀岡市馬路町地内
開札日時	2013/05/23 13:00:00
予定価格(税抜)	712,700,000円
基準評価値	
設計額又は見積額(税抜)	*****
調査基準価格/最低制限価格区分	最低制限価格
調査基準価格(税抜) /最低制限価格(税抜)	620,745,000円
地区要件	*****
等級要件	*****
添付ファイル	
課所名	企画管理部 契約検査課
備考	

記載金額に100分の5に相当する額を加算した金額が契約の申し込みに係る金額である。

※添付ファイルは必ず「保存」を選択し、ダウンロードした後に開いて下さい。

入札経過(赤色で表示されているのは落札業者です。)

業者名	第1回	第2回	第3回	随意契約	摘要
	金額(税抜)	金額(税抜)	金額(税抜)	金額	
堀製・三煙・サンケイ特定建設工事共同企業体	675,300,000				落札業者 94.75%
南桑・丸正・栄特定建設工事共同企業体	678,600,000				
堤・今井・旭特定建設工事共同企業体	702,000,000				
関口・古谷・アサヒ 特定建設工事共同企業体					辞退

入札参加資格審査結果

業者名	資格有無	理由	備考
-----	------	----	----

入札・見積結果情報閲覧



戻る

更新日:2013/05/23

開札結果	落札者決定
年度	2013(平成25)年度
工事名	24教第12号 亀岡市立亀岡小学校耐震補強・大規模改修工事(③棟)建築
契約管理番号	201305231000
入札方式	一般競争入札
落札方式	
工事場所	亀岡市内丸町地内
開札日時	2013/05/23 10:00:00
予定価格(税抜)	301,200,000円
基準評価値	
設計額又は見積額(税抜)	*****
調査基準価格/最低制限価格区分	最低制限価格
調査基準価格(税抜) /最低制限価格(税抜)	260,544,000円
地区要件	*****
等級要件	*****
添付ファイル	
課所名	企画管理部 契約検査課
備考	

記載金額に100分の5に相当する額を加算した金額が契約の申し込みに係る金額である。

※添付ファイルは必ず「保存」を選択し、ダウンロードした後に開いて下さい。

入札経過 (赤色で表示されているのは落札業者です。)

業者名	第1回 金額(税抜)	第2回 金額(税抜)	第3回 金額(税抜)	随意契約 金額	摘要
南桑・今井特定建設工事共同企業体	284,700,000				落札業者 94.52%
関口・丹和 特定建設工事共同企業体	288,800,000				
丸正・堤製特定建設工事共同企業体	290,200,000				
旭・関西特定建設工事共同企業体					辞退

入札参加資格審査結果

業者名	資格有無	理由	備考
-----	------	----	----

議会報告会(5/24、28)で頂いた意見・要望等と回答について

◆総務文教常任委員会

会場	意見・要望などの概要	当日回答内容	対応		
			参考	報告	回答調査
亀岡地区中部1	通学路になっている認定外道路においても、児童の安全確保のために道路標示を書いてもらえないか。	市道であっても道路標示に関しては、公安委員会との協議、了解がないと書けない。	○		
亀岡地区中部3	今回誘致が決まった施設について「大規模スポーツ施設」、「サッカースタジアム」など呼び名が統一されていないが、実際のところどのようなことに利用できるのか。使用目的がサッカーだけで、市民が利用できないような施設に投資するのは無駄ではないか。	何に利用できるのか明らかになっていないのが現状だが、市民が利用できるような施設としても検討されている。			○
亀岡地区中部8	セーフコミュニティが今どのような動きになっているのか情報がほしい。	ホームページなどを含め情報提供を速やかにするように担当課に伝える。		○	
大井1	統合新設される亀岡幼稚園については、私立幼稚園と同様に園児送迎用バスの配車をお願いしたい。	財源等の問題もあることから、今後の協議事項としていきたい。	○		
大井3	人件費の削減状況はどうなっているのか。必要最小限まで人員を大幅に減らすべき。人数削減したその分を、特別昇給等の措置に充て、職員の仕事への意欲を高める工夫が必要ではないか。	行政も定員管理の適正化により、計画的な人員削減に努めている。来年、再来年には、大量の職員が定年を迎える状況であり、更なる定員管理の適正化が図られていくものと思う。ご指摘の点については、市長共々に議会も検討していく。		○	
大井4	北陸新幹線が米原ルートに落ち着きそうな状況を受けて、誘致に向けたトーンが相当下がってきた感がしている。過去の取組み経過を正しく認識した上で、今後ともしっかりとした取り組みを願う。	お話は十分に理解する。長期的視野に立って、引き続いて小浜ルート実現に向けて努力していく。		○	
千歳1	消防署より区集会所の防火管理者の選任及び防災カーテンに交換する旨の指摘を受けた。京都市では区集会場は特例免除と聞くが亀岡市では特例措置はないのか。	確認を行い、後日回答する。			○

(次頁に続く)

◆総務文教常任委員会(続き)

会場	意見・要望などの概要	当日回答内容	対応		
			参考	報告	調査
千歳 2	消防レスキュー隊が山に登った時に、安全靴が硬いため足首が曲がらず滑って登りにくそうであった。対策が必要と思う。	—	○		
千歳 7	川東小学校・高田中学校、小中一貫校の特色は。	施設一体型の小中一貫校は京都府でも数が少なく亀岡で唯一である。大きなグラウンドや小中学生が交流できるテラスも作る予定であり、学年・世代を超えて交流ができる設計になっている。	○		
千歳 9	昨年の篠町の事故に関わり、府道王子並河線は時間帯で一方通行にするため抜け道になっている。時間帯で進入禁止にすれば安心して通学路になるのでは。	地元でも色々協議をされている。主管課に伝える。	○		
東別 院1	園部町に行く機会があり、ケーブルテレビを見ていると、市のことや小・中学校、高校のことがよく分かった。本市でも導入できないか。	以前使用されていた有線放送の延長で導入されていると思う。本市に導入というのは、世帯が多いので難しい。これからはインターネットでの情報が多くなると思う。	○		
東別 院2	「若木の家」はなぜ、学校教育施設から社会教育施設になったのか。どうして学校教育施設として利用されなくなったのか。時代とともに利用されなくなった教育委員会の方針とはどのようなものなのか説明してほしい。	教育委員会に確認し返答する。			○
東別 院6	大規模スポーツ施設の建設については、水害問題が解決されていないと思う。	—	○		
東別 院7	東・西別院小学校において、児童数の減少による教育環境について危惧している。高槻市の榎田小学校のように校区外より通学できる特認校制度を導入することにより、児童数を確保し学校を存続できないか。	議会としてもご意見を参考にし、検討していく。		○	
吉川 1	大規模スポーツ施設を建設することによるメリット、経済効果は。	建設及び維持管理は京都府が行うため、市の負担はない。国の補助等を受ける中で、用地買収、アクセス道路、上下水道整備等が市の負担となる。またアユモドキ保護の環境整備にも取り組む。 また防災拠点としても活用するため、防災用備蓄倉庫も設置される見込みである。 経済効果については、京都府の施設であるので、市としては現在判断していない。	○		

◆総務文教常任委員会(続き)

会場	意見・要望などの概要	当日回答内容	対応		
			参考	報告	回答調査
吉川 2	通学路の安全対策に係り、市道に横断歩道の設置を要望したが、まだ横断歩道の標示がなされていないため、通学路の変更ができていない。早急に実施してほしい。	公安委員会との調整に時間を要していた。議会としても、教育委員会とともに子どもたちの安全を守るため、積極的に取り組んでいく。			○
吉川 3	放課後児童会の対象外である4～6年生について、吉川町では京都府地域力再生プロジェクト支援事業の補助を受け、こども図書館による学習支援活動を行っているが、行政の施策としてはみえてこない。どのような状況か。	国の方では平成27年度以降、6年生までを放課後児童会の対象に拡大する予定であり、その方向を踏まえ活動していきたい。	○		
吉川 7	原発から30km圏外であっても、原発事故に対しては対策をとっておくべき。もし事故が起きた場合、市は放射性物質の拡散に対しどのように安全確保をするのか。	市独自の対策だけでは困難。京都府と連携し、様々なケースに対応できるよう検討していかなければならない。議会としても慎重に検討する。	○		
宮前 2	議会だよりの平成25年度予算案について、繰入金・諸収入がある。具体的には何か。	繰入金は主には基金の繰り入れである。ここ数年で市の基金の残高は減ってきている。諸収入は市の所有する土地の売却や土地の貸し付けにかかる収益などである。	○		
宮前 3	市債は、個人でも買えるのか。	市債は政府や銀行などからの借り入れとなっており、一般の方は買えない。	○		
宮前 4	議会だよりにゲリラ豪雨対策の1つとして雨量計増設とあるが、その増設箇所と災害時の市民への連絡は。	時間内に一定の雨量を超えて災害が発生すると災害復旧ということで、国から復旧費がおりてくる。その裏付けをとるのにも、雨量計が必要となる。現在、雨量計は市庁舎や消防署、一部の小中学校に設置されている。ただ、小中学校で設置ができていないところがあるので、全校設置を目指して増設をするもの。災害発生時や災害が予測されるときは、市において災害対策本部が設置され、自治会、消防団、各町の自治防災組織等と連携し、指示が出される。	○		

(次頁に続く)

◆総務文教常任委員会(続き)

会場	意見・要望などの概要	当日回答内容	対応		
			参考	報告	調査
宮前 5	宮前町では、フェイスブックは農村地域の情報の受発信を基本とし、総務省の補助金をもらって京都大学の指導を受けながら実施している。また、地域の情報を発信して、宮前町から出られた方との連絡に活用したり、逆に情報をもったりしている。さらに、高齢化が進んでいるので、例えば独居老人が生きているという生存確認(見守り)にも活用してほしいと、大学に依頼をしている。亀岡市ももっとインターネットを活用した取り組みを進めてほしい。	—		Q	